



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アイ ミッションズ パーク 柏	階数	地上6F
建設地	千葉県柏市新十倉二丁目7-1、7-5、7-6	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	927 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 予定	評価の実施日	2019年6月6日
敷地面積	58,392 m ²	作成者	(株)フク・アンド・パートナーズ 一級建築士事務所
建築面積	27,700 m ²	確認日	-
延床面積	132,321 m ²	確認者	-



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.7 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.9**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア 0.0	Q2のスコア 3.7	Q3のスコア 2.4

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.8**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア 4.2	LR2のスコア 3.6	LR3のスコア 3.5

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>本計画は、地上6階建てのBTS型物流倉庫です。工業専用地域で、周囲にも多くの倉庫が点在している地域です。周囲環境の影響を最大限に押え、かつ、今まで以上の環境向上を考慮し計画を行いました。特に東側と西側に面する道路帯に沿って、樹木を中心とした植栽帯を設けました。また、窓を極力減らし、倉庫内作業音を周囲に拡散させないよう配慮しています。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>該当なし</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせています。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>空地率を大きくし、また、中高木を植栽することにより敷地内温熱環境の向上に努めています。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>運用管理の組織、体制、管理方法を計画し、責任者を指名することにより運用管理体制の向上に努めています。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>フリーアクセスフロアを採用するなど、部材の再利用可能性向上への取り組みをしています。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮しています。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

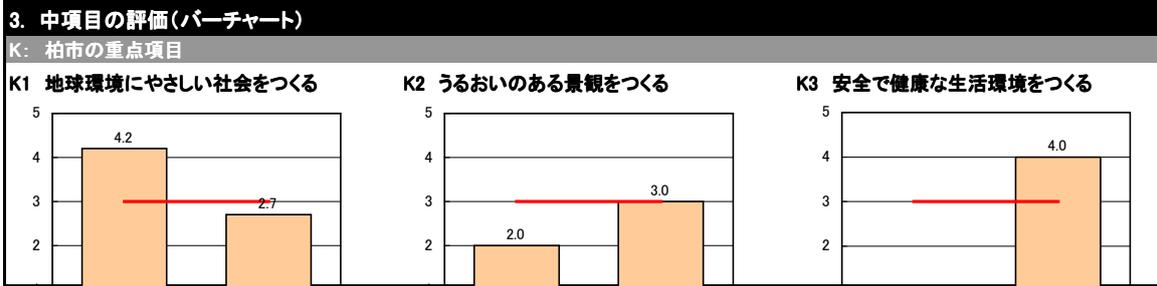


評価結果

■使用評価マニュアル/CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★☆
建物名称	(仮称)アイ ミッションズ パーク 柏 新築工事			

2 重点項目への取組み度		
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.4 / 5.0	ふつう
K2 うるおいのある景観をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう
K3 安全で健康な生活環境をつくる	4.0 / 5.0	素晴らしい
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上 ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>運用管理の組織、体制、管理方法を計画し、責任者を指名することにより運用管理体制の向上に努めています。</p> <p>躯体材料以外におけるリサイクル材の使用を積極的に行い、廃棄物処理負荷抑制に配慮しています。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.8 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>緑地面積を大きく確保し、生物環境の保全と創出に配慮しています。</p> <p>敷地境界沿いを緑化することにより、良好な景観を形成しています。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>該当なし</p> <p>建築基準法に定められた耐震性を有しています。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 対象外 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 対象外 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 ○